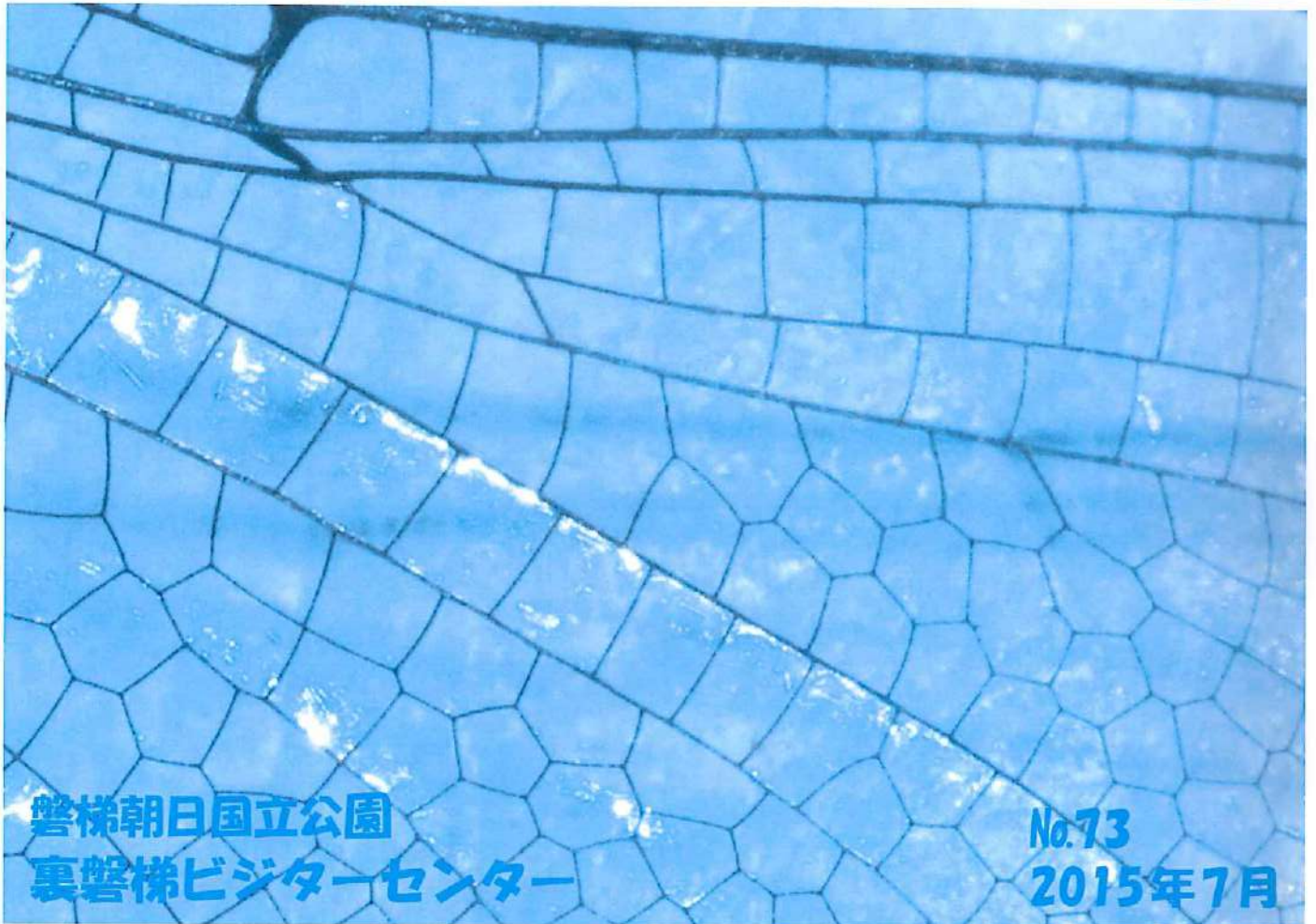


裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター

No.73
2015年7月

小さな世界 ⑧

裏磐梯も夏を迎え、様々な夏の生き物たちに出会うことができます。自然の中を散策していると花に注目することが多いかもしれませんが、この時期はトンボやチョウなどの昆虫を楽しむこともできます。しかし、それらを見つけたとしても、じっくりと観察することはあまりないのではないのでしょうか？そこで今回は、昆虫の翅（はね）に注目しました。多くの昆虫に翅があり、翅があるからこそ飛ぶことができるのです。写真は、サナエトンボの仲間の翅の一部です。その模様を見てみると、三角形から六角形までのものが集まっていて、その中でも様々な大きさ、形のものがあるとても複雑です。昆虫でも、種類によって色、模様、硬さなど大きく異なり、その多様さ、複雑さに驚くばかりです。翅だけでなく、複眼（ふくがん）や肢（あし）など昆虫の体の様々な部分を、ルーペなどを使ってじっくりと観察してみませんか？

（「昆虫の翅」 2015年7月6日）

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ

■ 雨のお話し ■



今年は冬の終わりにドカッと雪が降り、雪解けにどのように影響するか心配されました。しかし、結果的に今シーズンの雪解けは、思っていたよりも遅くはならず、場所によっては、例年より早いところもあったようです。その後は、太陽の勢いが勝り、まとまった雨が降らないまま、ひと月以上が過ぎていきました。

さて、すると自然界には、問題が生じます。山の水の量は、比較的一定の量を常に維持しています。多すぎると適度に流れ出て、少なくなると出ていく量も少なくなります。少なくなる前に、また雨が降ると比較的一定の水を保持できているはずですが、しかし、今シーズンはどうでしょう？ドカッと降った雪の後は、まとまった雨もなく葉っぱや花の生長に多くの水を使う季節に入りました。



異変に気が付いたのは GW の明けごろでしょうか？スミシなどの小さな草花やレンゲツツジなどの木々の花々も「花が咲いているのに元気がない。」という様子。観光客の方からも、「お花今が見ごろだね!!」でも、なんか花の色がいつもと違う感じがしたよ？枯れている花もあったよ。」というお話があり、おそらく、水の影響ではと考えました。来訪される時は、晴れていて歩きやすい天候が一番良いと誰もが考えます。しかし、少し視点を変えてみると、雨の時の散策も楽しいものかもしれません。「この雨で、きっと色々な生き物が元気をもらおうだろうなあ。」なんて考えてみてください。

自然の風景には、当然、「元気な自然」が必要で、元気な自然の中でも太陽とお水は特に欠かせません。やっぱり、バランスの取れた気象が一番ですね。



■ こんなの見なかった？ ■

裏磐梯でよく見かける不思議なもの…さて、なんでしょう？

太い木々が立ち並ぶような森の中を歩いていると、樹の幹に長さ 10cm 太さ 2cm くらいの茶色い奇妙なものがへばりついていることがあります。足元の落ち葉の上や木道などにも見ることがあります。細長く褐色で湿り気があって柔らかそうですが、触ってみると意外に弾力があります。

さて、これは一体何でしょう？

- ①きのこの仲間
- ②虫の仲間
- ③動物のフン
- ④ヤマナメクジ
- ⑤自然の中で遊ぶための道具

正解は④。「ヤマナメクジ」という大きなナメクジです。「ナメクジ」というと、ジメジメする庭などにおいて、塩をかけると縮んでしまう小さいものを思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。



森で出会う「ヤマナメクジ」は、はるかに大きく、20cm 以上の大物もいて、少しの塩では縮みそうにありません。彼らは木肌の苔や落ち葉などを食べ、森を耕しています。ゆっくりゆっくり移動し、見つかったのを悟ると触角を引っ込めほとんど動かないのですが、そーっと観察していると、やがてまた動き出します。

木肌や落ち葉の景色に紛れてしまう” かくれんぼ上手” ですが、立派なヤマナメクジを探してみませんか？

■ 自然人（しぜんびと）

■ 自然の中でがんばっている人たちを紹介します

このコーナーでは自然活動がんばっている若い方にスポットをあて、自然の魅力や活動、目標などを紹介していただきます。

今回は、栃木県の「NPO 法人 那須高原自然学校」で事務局長をしている真山高士さん（たかし）です。



「那須高原自然学校」
ここです！

東京生まれ、東京育ち、家の周りの緑といえば公園くらい。家族で千葉や長野へ旅行に出かけることもありましたが、それは年に数回程度。そんな幼少期に、唯一自然に囲まれて活動できるのはボーイスカウトでした。

自然が好きになった私は、東京のお菓子屋にて3年間働いた後、縁あって那須高原自然学校に転職しました。那須高原自然学校の参加者は、主に子どもが多く、いつも子どもたちに遊んでもらっています。共に笑い、楽しみ、考え、時に悲しむ、リーダーはそんな仲間です。また、子どもたちの自主性を大切にするために、「ダメ」や「あぶない」などの禁止語を極力使いません。私たちの仕事は、子どもたちが自分で考えて行動することのサポートをして見守ることです。それ以外にも、不便なキャンプから養う「生きる力」や異年齢集団での生活から養う「思いやりの心」の育成を大切にしています。



スポンジのように良いことも悪いことも吸収する多感な時期の子どもたちと接することは、私たちにとっても大きな成長に繋がります。また、参加者の成長を実感したときはとても嬉しいです。



自然体験活動は、キャンプに来たといってすぐに結果が出る物ではないと思います。家に帰ればゲームをする子もいるし、漫画を読む子もいると思いますが、これから長い人生の中で辛いことや壁にぶつかったときに、子どもの頃キャンプで育んだ「生きる力」や「思いやりの心」を思い出し乗り越えることが出来たとき、初めて私たちがやっている自然体験活動の結果が出るときだと考えています。

★NPO 法人 那須高原自然学校★ <http://go-and-joy.com>

■ ようこそ！ビジターセンターへ

■ 裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

裏磐梯中学校の生徒さんが職場体験に来ました！

7月1日（水）2日（木）の2日間、ビジターセンターに裏磐梯中学校の生徒3人が職場体験に来ました。1日目は雨の中、毘沙門沼周辺の巡視へ行き、探勝路の状況確認や花など色んな写真を撮り、その後、ビジターセンターに戻って自然情報をまとめました。2日目は「アサギマダラ」の特徴を調べ、どうすれば、わかりやすく見やすい展示ができるのかを考え、工夫しながら展示物を作りました。「やりがいがあった」「展示物を作って達成感があった」など、生徒たちも充実した2日間になったようです。3人とも、これから、この経験を活かしてがんばってください！

作成した自然情報や展示物は、館内に展示してあるので、ぜひ、ビジターセンターへ見に来てください！



夏休みイベント開催!

7月18日~8月31日まで

★わくわく散歩★

磐梯山や五色沼のお話し、動植物の観察をしながら毘沙門沼周辺を散策しませんか?
大人 1000円 子供 500円/約80分/8名
【土・日 10:00~】



★スライドトーク

+ワンポイントウォッチング★

スライドを見ながら五色沼・磐梯山・動物などのお話しをします。終了後にワンポイントウォッチングも行います。
無料/約25分+10分/40名
【月・金 13:00頃】

★ウチダザリガニについて知ろう!★

ウチダザリガニって知ってる?
捕まえて、どんな生き物か調べてみよう!
1000円/105分/6名
【土 13:30~】



特別イベント 「星空観察会」

星空案内人の小出誠一さんに素晴らしい裏磐梯の星空の魅力を紹介していただきます。

8月14日(金)

開催時間/19:00~21:00

参加費/大人 1000円

子供 500円

定員/25名

※ 事前にお電話でお申込みください。

★裏磐梯に咲く花調べ!★

毘沙門沼周辺やレンゲ沼周辺に咲いている花を観察・撮影して自分だけの花図鑑を作ってみよう!
300円/50分/なし
【いつでも】
※デジカメはご用意ください。



★五色沼の水を作ってみよう!★

楽しい実験で五色沼の水の秘密をさぐってみよう!
無料/5分~/なし
【月・金 10:00~】



※ 参加費/所要時間/定員
【開催日時】

※詳しくは電話でお問合せください。

★自由研究コーナー★

自由研究のヒントがたくさんあるよ!自分にあった自由研究をさがしてみよう!【いつでも】



裏磐梯の夏



夏を迎えた裏磐梯は深い緑につつまれ、チョウやトンボなどの様々な昆虫たちで賑やかです。高原では南からアサギマダラがヨツバヒヨドリの花を求めてやってきて、水辺にはオニヤンマやアマゴイルリトンボなどのトンボの仲間たちが飛び交います。

この季節、桧原湖周辺はエゾミソハギが見頃を迎え、山々の緑と湖の青に濃いピンク色の花がとても綺麗です。探勝路を歩いているとオウバユリ、ヒヨドリバナ、ハンゴンソウなどのお花が目をひき、足元には、ゲンノショウコ、アカバナ、キンミズヒキ、ツリフネソウ、ヌスビトハギなどの小さなお花たちもたくさん咲いています。



「裏磐梯だより」について

- ウェブサイトからもご覧いただけます!
年間6回(奇数月)の発行ごとに更新します。どうぞおたのしみに!
- 総集編 vol.1~3 販売中!!
※各1冊 1,300円(税込)
裏磐梯ビジターセンターにて販売しています。
- 郵送でお届けする定期購読も!
ご住所とお名前を明記の上、82円切手6枚(1年間6回の送付分)を同封して裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。



★ビジターセンターの窓から★

ここ数日、クマさんによく会います。キツネにも会います。テンにも会います。向うもそう思っているのかなあ?(わっしー) 時折晴れる空の色がすっかり夏模様です。雲の形がもくもく楽しげです。(くらら) 裏磐梯も汗ばむ陽気になってきました。そんな時は、ゆっくりと森林浴を楽しむに限ります。(ろっぴ) 暑そうにパカッと口をあけているカラスを見かける季節になりました。真っ黒の羽は暑いよね?(ひろ)

—吾妻山の火山活動状況—

噴火警戒レベル2(火口から概ね500m規制)
浄土平から一切経山への登山道は一部を除き通行できません。



磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

開館時間

夏季 4月~11月 午前9:00~午後5:00
(冬季 12月~3月 午前9:00~午後4:00)

休館日

7月18日~8月31日まで毎日開館
毎週火曜日、年末年始
(火曜祝日の場合は開館し翌日休館)



〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯 1093-697

TEL 0241-32-2850

FAX 0241-32-2851

ウェブサイト <http://www.urabandai-vc.jp>

入館無料